



国際ロータリー2620地区

御殿場  
ロータリー  
クラブ<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>御殿場  
ロータリークラブ  
モバイルサイト

## 第2252回 例会プログラム

- 例 会 場／YMCA東山荘
- 開 会 点 鐘／12：30
- ロータリーソング／我等の生業
- 内 容／ガバナー補佐を終えて  
2011～2012年度  
第2620地区 ガバナー補佐 水口正宏君

## 会 員 慶 事

- 結婚記念日／11月9日 滝口喜徳君 けい子様 ご夫妻  
11月12日 水口正宏君 伸子様 ご夫妻
- 皆 出 席／11月2日 土屋関正君

## 会 長 挨 拶

高村 繁男



皆様こんにちは、本日は富士山シリーズ第17話 富士講中興の祖についてお話をさせて頂きます。

## ⑰富士講中興の祖

富士講の中でも中興の祖といわれる人物が六世の食行身禄です。身禄は三重県津市の出身で、幼い頃江戸を発ち、行商を重ね油問屋を開き大きな財産を手に入れました。そのような裕福な生活を手に入れた中、身禄は五世の月行の弟子となり、富士講の道を歩み始めます。

身禄は月行の教えを受ける中で、金銀などの財産はさほど尊いものではない、人として大切なことは真心であるとし、全ての財産を捨て信仰の力で庶民を救済する道に進みました。

身禄は富士登山を毎年欠かすことなく、様々な苦行を行い、熱心に信仰を説きました。そのあまりの熱心さに昼夜を問わず大きな声で行を唱えていたものですから、当初所属していた宿は迷惑がり、ついには身禄をその宿から追い出してしまったのです。そこで手を差し伸べたのが田辺十郎右衛門です。

田辺十郎右衛門は富士山を大変信仰しており、富士講の行者をととても大切にしてきました。それからの身禄は田辺家を宿としました。そして、その行の最後を富士山七合五勾烏帽子岩にて断食し、山中に入定したのです。享保18年6月13日に富士山頂の釈迦の割れ石に上り、その後烏帽子岩に下り、断食の行に入りました。この時身禄は田辺十郎右衛門を連れ立っており、十郎右衛門に対し、入定する7月13日に至る31日の間、連日教えを説きました。その口伝が書き綴られたものが『三十一日の巻』です。

また、この同時期身禄と共に村上光清という人物が富士講で活躍しました。光清は油問屋で築いた財を全て捨て信仰に心血を注いで乞食身禄といわれた食行身禄とは対照的に、葛籠問屋で相当の財産を持った先達であったようです。そして、この光清は北口本宮富士浅間神社の造営を大願成就として取り組みました。今現在残る北口の社殿は光清が造営した物です。

会長挨拶用  
QRコード

## 11/1のスマイル

・ハイキングの剰余金をスマイルします。少しプラスして。手配をした旅行会社より。勝又 洋君



奉仕を通じて平和を  
Peace through Service

次 回  
11月15日の  
例 会

★12:30点鐘  
★YMCA東山荘  
★自然と企業の共存について  
キリンディスタリール  
工場長代理 中川一樹様

## ロータリー財団月間にちなんで (未来の夢計画)



ロータリー財団委員長

.....

### 内海 宣彦 君

ロータリー財団創設第二世紀に向けて財団プログラムが大きく変更になった。新しい制度は「Future Vision Plan」と呼ばれる。

2010年7月から世界531地区の内100地区を選び試験期間を設け、2013年7月からは世界全地区で新制度に移行する。

この計画は、財団を通じて、さらに持続が可能で目に見える成果を世界中にもたらしたいというロータリアンの願いと関心を反映したものである。簡素化され、柔軟性を備えた新しいモデルでは各種手続きをオンラインで行うことができる。

未来の夢計画は以下を目的とする。

1. 財団の使命に沿ってプログラムと運営を簡素化すること。
2. ロータリアンが関心を寄せている世界の優先的ニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること。
3. 世界的目標と地元の目標の両方を果たすための資金を提供すること。
4. 意思決定権をさらに地区とクラブに移行することによって、地区レベルとクラブレベルでロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。

5. ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公的イメージを高めること。

未来の夢計画の新補助金構成は、財団への寄付を最大限に生かすことを目指している。補助金の手続きを簡素化するため、補助金は新地区補助金とグローバル補助金の2種類のみである。この2種類の補助金を通じてクラブと地区は地元や海外で幅広い人道的・教育的活動を実施することができる。

新地区補助金は財団の使命に沿った活動を支援するために、地区に一括で支払われる補助金である。地区は、毎年1回、同補助金を受領し、奨学生や職業研修チームの派遣、奉仕活動の支援、災害救援、地元や海外での奉仕プロジェクトの実施に使うことができる。同補助金は、ロータリアンが柔軟性を持ってプロジェクトに活用できる補助金で、DDF（地区財団活動資金）の配分を通じて全額提供される。

グローバル補助金は、以下の6つの重点分野に関連する大きな影響と持続可能な成果をもたらす大規模な人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームを支援する。

1. 平和と紛争予防／紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

クラブと地区は、重点分野の範囲内で独自のグローバル補助金プロジェクトを立ち上げることができる。また、協力組織、クラブや地区と共同でロータリー財団が立案した長期的なプロジェクトを支援するためにパッケージ・グラントを提唱することもできる。クラブと地区が立案する補助金は財団から資金が組み合わされる一方、パッケージ・グラントは財団が資金を全額提供する。グローバル補助金の総プロジェクト費用は最低米貨30,000ドルとする。

ロータリー財団は重点分野のいずれかを専門とする組織や団体を選び協力関係を結ぶ。協力組織は、グローバル補助金のパッケージ・グラントのために、技術的・財政的リソースを提供したり、提唱活動（外部への支援の働きかけ）に協力したりする。

### 11/1の出席報告

※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
57名	55名	45名	81.82%	100%

#### 欠席者 (10名)

秋田 敬君・藤田昇司君・井上 元君・梶原一正君  
神谷高義君・斉藤礼志君・齋藤 保君・鈴木崇司君  
戸栗太平君・渡辺修司君

### 10/18のメーキャップ

10月10日	長 泉 R C	内海 隆治君
10月12日	裾 野 R C	水口 正宏君
10月12日	裾 野 R C	山口 強嗣君
10月13日	青少年交流の家	石川 又英君
10月13日	青少年交流の家	勝又 英男君
10月13日	青少年交流の家	大和田浩二君
10月13日	青少年交流の家	渡辺 巖君
10月14日	青少年交流の家	勝又 博文君
10月14日	青少年交流の家	菅沼 久君
10月14日	青少年交流の家	鈴木 榮一君
10月24日	長 泉 R C	根上 眞一君
10月26日	裾 野 R C	神谷 高義君

司会  
勝又安彦君ソングリーダー  
秋田悦夫君出席報告  
大和田浩三君会員誕生日  
大和田浩三君・根上眞一君

第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日  
○例会場・事務局/YMCA 東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
http://www.gotemba-rc.jp/

会 長○高村 繁男  
幹 事○臼井 良太  
会報委員長○秋田 敬